

第7回非静力学モデルに関するワークショップ開催のお知らせ

今年の秋も、昨年に引き続きオープンな研究集会として第7回非静力学モデルに関するワークショップを開催します。

非静力学数値モデルは21世紀の気象学にとって欠くことのできない重要な研究基盤です。しかしながら、多機能で高精度の非静力学モデルシステムの開発には多くの専門家の協力が必要です。また、数値モデルを改良するためには利用者と開発者が連携し様々な事例で数値実験を行う必要があります。このため、幅広い情報交換の場としてワークショップを開催いたします。

今回のワークショップでは、従来と同様、力学フレーム、物理過程とそのパラメータ化、データ同化、現象の解析、局地気候モデルなど、LESから全球、基礎から応用に至るまで非静力学モデルについて幅広く議論します。また、今回は海洋における非静力学モデルを用いた研究も対象に含めて情報交換を行いたいと思っております。興味と関心のある方は是非御参加下さい。なお、若干ですが希望者には旅費の補助が可能です。

開催日: 2006年10月5日(水)～6日(木)

会場: 東京大学海洋研究所講堂

(東京都中野区南台1-15-1; 道順は下記参照
<http://www.ori.u-tokyo.ac.jp/map/index.html>)

主催: 日本気象学会非静力数値モデル研究連絡会・東京大学海洋研究所

後援: 気象庁

講演申し込みの要領は以下の通りです。

●応募締切: 8月19日(金)

電子メールに、1) 発表者名、2) 所属、3) 題目、4) 要旨(200字以内)、5) 連絡先(メールアドレス、郵送先、電話)、6) 旅費の支給希望の有無を記入の上、lisa@ori.u-tokyo.ac.jp までお申し込み下さい。

●予稿原稿締切: 9月9日(金)

* 予稿はカメラレディー、A4で2ページ以内(形式は学会予稿に準拠)とします。

* PDF ファイルを電子メールで

lisa@ori.u-tokyo.ac.jp まで送付するか、または完成稿を郵送してください。

* 印刷は白黒になります。PDF 作成時には十分高解像度を指定しないと図の品質が印刷に耐えない場合があります。PDF で送付する場合は、必ず手元で印刷して問題のないことを確認してからして下さい。

過去と今回のワークショップに関する情報は、それぞれ、

<http://wind.geophys.tohoku.ac.jp/nonhydro>

<http://dpo.ori.u-tokyo.ac.jp/dmmg/people/niino/nhm7.htm>

に掲示してあります。

問い合わせ先及び郵送先:

〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1

東京大学海洋研究所海洋大気力学分野

新野 宏

Tel: 03-5351-6424, Fax: 03-3377-3395

e-mail: niino@ori.u-tokyo.ac.jp